

校友会リーダー研修会

10月に発足した校友会新執行部のメンバーが、西高生の充実した高校生活の構築のため、いよいよ動き出しました。

12月11日（金）・12日（土）の両日、協同の杜JA研修所において、「校友会リーダー研修会」が開催されました。新執行部29名（2年生20名、1年生9名）が一堂に会し、この1年間の活動方針について話し合いました。

今回の研修会を開催するに当たり、事前に、日頃お世話になっている地域の方々との意見交換会をもちました。その中で、西高生に対する感想や要望など、地域の方々の生の声をお聴きすることができました。執行部のメンバーは、西高生の生活のことに加え、地域との関わり大切さについて認識を新たにしました。

研修会では、まず、今後1年間の校友会活動方針について話し合いました。これまでの活動を振り返るとともに、地域の方々から寄せられた感想や要望を全員で共有し、改善すべき点を明確にしていきました。また、ボランティア活動をより活発にするための方策についても話し合いました。さらに、各種委員会活動のさらなる活性化を目指し、目標設定や、その達成のための具体的活動について、執行部全員で意見交換を行いました。

執行部のメンバーは、自分たちの役割の重大さを認識するとともに、西高の抱える課題を知り、その解決や目標達成のために全力を尽くす決意を新たにしました2日間でした。

